

春つらいら お花見ウォーキング

北郷地区では、稲作後の田んぼや休耕田に菜の花を植えて、菜種油の特産品化や菜の花祭りなどのイベントを行っています。今年は、3月26日に「あったかお花見ウォーキング」を開催。3月5日に旧北郷小学校に開設した集落活動センター北郷と、同じ建物内にあるあったかふれあいセンター北郷の合同企画で、あったかふれあいセンターの利用者やスタッフら約30人が参加。本谷の菜の花畑まで散策した後、菜の花をバックに写真撮影したり、宝探しをしたり、春の一日を楽しみました。



菜の花や桜を見ながら、お昼には集落活動センターで作ったお弁当をいただきました。

ドラマ×砂美がコラボ企画



梅原デザイン事務所に打ち合わせにきたという設定。会場にはTシャツや新聞バッグが飾られていました。

4月13日、デザイナーの梅原真さん、株式会社四万十ドラマ、NPO砂浜美術館による「公開キカクカイギ」がふるさと総合センターで行われました。山をはさんで隣同士で、考え方に共通点もあるドラマと砂美で一緒に何かできないか、県内外から集まった約50人のギャラリーが見守る中で議論されました。

「豊かな時間の共有」をテーマに商品開発や観光などいろいろなアイデアを出し合った結果、県内の海・山・川の食材を使ったパーベキュー大会を入野の浜と四万十川の河原で開催する「しまんと×

すなはまBBQ」の案ができあがりました。新企画については、詳細が決まり次第お知らせしますの
で、どうぞお楽しみに。

お魚の選別体験de漁師汁

3月30日、入野漁港で魚の選別体験が行われました。

昭和25年ごろに入野の浜で行われていた地引き網漁を体験してもらおうと、高知県漁協入野支所とNPO砂浜美術館が企画しました。前日の高波の影響で地引き網漁ができなくなったため、雨天時メニューの魚の選別体験に変更。親子連れなど約50人が参加し、魚の種類別に分けていきました。その後、分けた魚を漁師の奥さんたちがさばき、刺身や汁物を作って昼食に。参加者は、地引き網の歴史や魚の種類を学び、実際に食べてその味を堪能しました。



サバ、アジ、イカもあるよ!

女子プロ野球チームが来町

4月13・14日に開催された日本女子プロ野球・ティアラカップ高知大会に先立ち、4月10日、「サウスデイオーネ」と「ウエストフロラ」の2チームが黒潮町を訪れ、大方球場で練習を行いました。

日本女子プロ野球は、昨季まで関西3球団でしたが、今季は日本を東西南北の4ブロックに分け4球団に。4チームのトーナメント戦「ティアラカップ」と、東西2チームに分かれてのオールスター戦「ヴィクトリアシリーズ」で競います。高知大会では南日本球団の「サウスデイオーネ」が優勝。今後、10月まで全国各地で大会が行われるとのこと。ますますの活躍を応援しています。



上：保育園で子どもたちと野球ゲーム。
下：ウエストフロラの小西美加選手（左）とサウスデイオーネの新原千恵選手。